

連合長崎・連合長崎地協2011年新年交歓会

**統一地方選挙は、地方から社会を変えるとの強い思いをもって
連合長崎組織内候補そして推薦候補全員の必勝に向け、連合長崎
5万人の総力を結集しよう！**

**連合長崎20年の歴史を大切にし、社会の不条理に立ち向かい、
「安心・安定・安全」な社会をめざし運動を進めよう！**

小石 隆
(連合長崎会長)山田 正彦
(民主党県連代表)吉村 庄二
(社民党県連代表)中村 法道
(長崎県知事)田上 富久
(長崎市長)川村 力
(長退連会長)黒田 正彦
(労働局長)

連合長崎・連合長崎地協共催の「2011年新年交歓会」が1月6日(木)18時30分から長崎市の「長崎全日空ホテルグラバーヒル」で開催され、国会議員、友好首長、県議、市議、町議、友好団体等の来賓の皆様、構成組織役員に参加者を含め300人が参集する盛大な新年交歓会となりました。

冒頭、小石会長は、昨年の県知事選挙・参議院選挙のお礼を述べました。しかしながら、選挙結果は厳しく、とりわけ参議院選挙の敗北は「ネジレ国会」を作り出し、国民が期待した政権交代後の民主党政権を揺さぶり続け、軽佻浮薄的な発言をはじめとします色々な要因の中で政府・民主党への信頼が薄らいでいることに触れ、一度失ったその信頼を取り戻すために、政権交代に託した国民の期待を今一度思い起こし、めざす国の姿を明確にし、その実現への中長期的時間軸のもと、果敢に実行することが必要であるという見解を示しました。このような状況下で戦う4月の統一地方選挙について、情勢が急激に好転するとは考え難いことから、如何に一票一票を愚直に足で稼ぐかが重要となる。連合長崎はそのことを可能為らしめる人員と人材を持っており、今回の統一地方選挙で連合長崎には、5万人の組織力を結集することができるかが問われている。そのことを確認しながら戦い、私たちが地方から社会を変えるとの強い思いをもって連合長崎組織内候補そ

して推薦候補全員の必勝に向け全力を傾注することを訴えました。

2つ目の大きな課題として、2011春季生活闘争について見解を述べました。

経済の先行き不透明感が続く中で、労働者の生活は低収入層が大幅に増大、貧困問題が社会化するなど一段と深刻の度を増している。低下を続ける賃金を速やかにピーク時の水準まで回復し、国際競争力強化、市場原理主義の下で最も犠牲になってきた非正規労働者の雇用と生活の向上を図ることが求められています。今春闘は、経営側に公正な配分を求め、私たちが「すべての働く者のために」という共通の目標を掲げて行動することが必要で、その第一歩は自分達の職場にも多くの非正規労働者が働いている現実を厳しく受け止め、「労働組合」が自らの課題として取り組む必要があります。そのことが非正規労働者へのエールとなり、信頼を高めることにも繋がる。このような労働運動の本来的な存在意義の発揮こそ、私たちに期待されているものではないかと考えています。

政権交代に関して、時代の変革期という考えを示し、群雄割拠の戦国時代、坂本龍馬が活躍した明治維新などと同じで、凌ぎ合うことによって変革へのパワーが生まれ、時代を変えてきた。このように時代を紐解く時、巷で言われている「政策より政権」等現状に対する

多少なりとも不満や苛立ちはありますが、心掛けたいことは、激動期、苦しい時こそ大儀を見失わず、強い信念と希望を持つこと、同時に実現への強い意志を持つことであること。厳しいけれども希望と情熱を失わず共に頑張ることを訴えました。

最後に、連合長崎は昨年結成20年を迎え、その歴史を大切にしながら、これからも社会の不条理に立ち向かい、「安心・安定・安全」な社会をめざし運動を進める決意を表明し、主催者代表のあいさつを締めくくりました。

小石会長のあいさつの後、5名のご来賓にごあいさつをいただきました。最初に民主党長崎県連代表・山田正彦様からは、政権交代が出来たことのお礼と統一地方選挙についての激励がありました。次に社民党長崎連合代表・吉村庄二様は、今後連合長崎のナショナルセンターとしての役割・地域での政党の役割が大切な意味を持つとの意見と、統一地方選挙は、現有議席の拡大を目指すとの決意を述べられました。また、長崎県知事・中村法道様は、雇用情勢は厳しいが、国の制度を活用しながら安定的な雇用の確保に繋げる決意と、県内経済の活性化、県内産業の振興、企業誘致、地場企業の振興等具体的な成果に結びつく、きめ細やか

な政策の推進に全力で取り組む決意を述べられました。労働局長・黒田正彦様は、経済の先行きの見通しが厳しいのは変わらない状況で、このしわ寄せが、弱い立場の労働者にいかないような取り組みを行うことを述べられました。最後にあいさつを行われた、長崎市長・田上富久様からは、UNI世界大会でのスタッフの活躍に敬意を表していただき、また、厳しい雇用経済情勢の解消のため、今後も様々な短期的・長期的な取り組みに対する協力の要請が行われました。

つづいて鏡開き、長崎県退職者団体連合会・川村会長の乾杯で新年交歓会が開始された。津軽三味線・石井流の演奏が行われる中、参加者はそれぞれ懇親を深めました。

新年交歓会最後のガンパロー三唱では、4月の統一地方選挙立候補予定者全員がステージに登壇し、峰義彦連合長崎・長崎地域協議会議長が「キーワードは組織力である。連合長崎は結成20年を迎え、これまでの活動を見つめることが、今後の連合長崎の発展につながる。労働組合がなぜ政治活動を行うか？もう一度考え、組織力をしっかりと使い、全員の当選、完全勝利が出来れば、働く者の発言力強化になる。」と参加者全員に激を飛ばし、新年交歓会を締めくくりました。



長崎地協峰議長のガンパロー三唱

■ 長崎県の最低賃金 ■

区分	最低賃金件名	最低賃金額(1時間)	適用範囲等
		効力発生日	
地域	長崎県最低賃金	642 円	長崎県の区域内の事業場で働くすべての労働者(パートタイマー、アルバイト等を含む)とその使用者に適用されます。 ただし、下記の業種については、「産業別最低賃金」が適用されます。
		平成22年11月4日	
産業別最低賃金	はん用機械器具、生産用機械器具製造業	768 円	1. 適用範囲 (1)はん用機械器具製造業(家庭用エレベータ製造業、冷凍機・温湿調整装置製造業を除く。) (2)生産用機械器具製造業(農業用機械製造業(農業用器具を除く)、建設用ショベルトラック製造業、繊維機械製造業を除く。) 2. 適用除外(下欄の3業種共通の他、以下。) ①手作業による包装、袋詰め又は箱詰めの業務 ②軽易な運搬又は工具若しくは部品の整理の業務 ③書類等の事業所内集配又は複写の業務
	電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	706 円	1. 適用範囲 (1)電子部品・デバイス・電子回路製造業(光ディスク・磁気ディスク・磁気テープ製造業を除く。) (2)電気機械器具製造業(電球・電気照明器具製造業、電池製造業、電気計測器製造業、その他の電気機械器具製造業を除く。) (3)情報通信機械器具製造業 2. 適用除外(下欄の3業種共通の他、以下。) ①手作業による包装、袋詰め又は箱詰めの業務 ②軽易な運搬又は工具若しくは部品の整理の業務
	船舶製造・修理業、船用機関製造業	783 円	1. 適用範囲 船舶製造・修理業、船用機関製造業 2. 適用除外(下欄の3業種共通の他、以下。) 書類等の事業所内集配又は複写の業務
	適用除外(3業種共通)	上記のほか次の労働者には「長崎県最低賃金」が適用されます。 ①18歳未満又は65歳以上の者 ②雇入れ後6か月未満の者であって、技能習得中のもの ③清掃、片付け又は雑役の業務に主として従事する者	

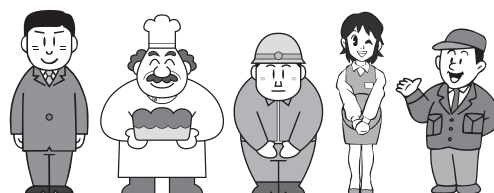
※1 適用する事業には、当該産業の「管理、補助的経済活動を行う事業所」及び管理する全子会社を通じての主要な経済活動が当該産業に分類される「純粋持株会社」が含まれます。

※2 最低賃金の対象となる賃金に〔精皆勤手当、通勤手当、家族手当、時間外手当等割増賃金、賞与、臨時の賃金〕等の手当は入りません。

必ずチェック最低賃金！使用者も、労働者も

お問い合わせ先

長崎労働局賃金室 ☎095-801-0033
または 最寄りの労働基準監督署
長崎労働局ホームページ
<http://www.nagasaki.plb.go.jp/>



最低賃金
特設サイト



<http://www.saiteichingin.info/>

2011年連合長崎・地域協議会役員紹介 (2011年1月5日現在)

地域協議会名	議 長	事務局長	書 記
長崎地域協議会	 峰 義彦 (基幹労連)	 本多 毅 (電力総連)	 草野いづみ
諫早地域協議会	 東 隆司 (フード連合)	/	 垣内 育子
島原地域協議会	 柴田 高則 (日教組)	 城田 伸広 (J P労組)	 中村 美和
大東地域協議会	 岩口 修 (J P労組)	 川下 健 (電力総連)	 川本 文子
佐世保地域協議会	 菊永 昌和 (自治労)	 浦本 和明 (基幹労連)	 本郷 栄子
壱岐地域協議会	 長嶋 武 (私鉄総連)	 赤木 修 (自治労)	/
対馬地域協議会	 鶴岡幸太郎 (J P労組)	 八島 敬介 (自治労)	/
五島地域協議会	 鹿垣 亨 (日教組)	 吉谷 弘幸 (自治労)	 大島 鶴恵
上五島地域協議会	 浜崎 義高 (自治労)	 石司 泰栄 (自治労)	/

**地域に根ざした活動を基本に県連合会とともに、
地域課題の解決に全力で取り組みます。**
地 域 協 議 会 一 同

連合長崎執行委員が交代します。
構成組織の事情により役員の交代がありました。これに伴い
連合長崎執行委員についても次のとおり交代します。
2011年1月6日開催の「2011年度連合長崎第4回執行委
員会」で確認。

《退任執行委員》
牧添 正信
(海員組合)

《新任執行委員》
藤川 直樹
(海員組合)



※2011年1月6日現在